

社会貢献活動

復興支援は今後も続きます！

— いなげや福島田植えツアー開催 —



平成30年5月19～20日の一泊2日で、お客様をご招待した“福島田植えツアー”を開催致しました。
この田植えツアーは、平成8年から震災の年を除き毎年行われ、22回目となります。今年もJAふくしま未来様・全農パールライス様の全面的なご協力のもと、2～3月に「福島のお米キャンペーン」を実施。当選したお子様連れの9組34名のお客様に「田植え体験」をはじめ「アスパラの収穫体験」「岳温泉」など、福島産の農畜水産物のフルラインナップで“おもてなし”致しました。
生産者とお客様との交流は震災以降、より意味合いが強くなり、復興状況や農畜水産物の安全性のアピール、様々な体験を通じて記憶に留め体感していただきたいとの想いで継続しているものです。



当日は晴天に恵まれ、絶好の田植え日和となりました



田植機に乗れて感激！



初めてのアスパラ収穫

福島県の農畜水産物取り扱い状況は、物資支援・募金寄付といった“直接支援”から“間接支援”となり、原発等による被害対応を“風評被害の軽減”に向けて以下の順に行ってまいりました。

- ①安全性の確認（行政等に準ずる） ②取り引き企業との継続を模索 ③選択肢のある状態で販売（初動）
- ④正当（普通）な商品評価のもと仕入れ販売 ⑤店頭露出の頻度を徐々に高める